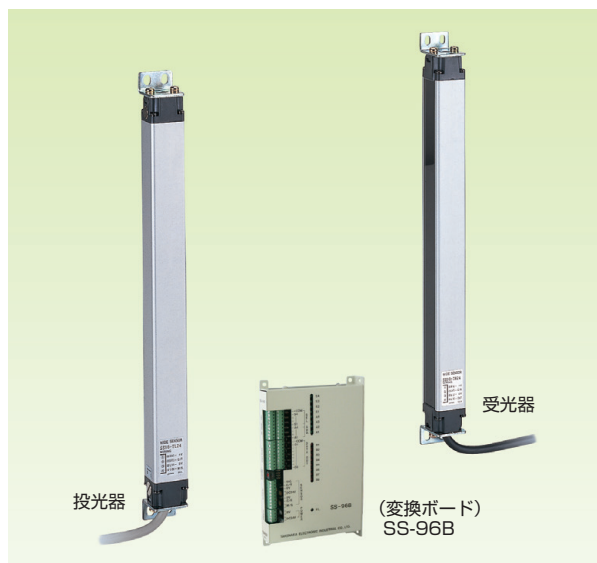


SS-CHシリーズ

光軸別出力
ワイドセンサ

- スリムなワイドセンサSS10・SS20・SS40の光軸別出力タイプ
- 通過物体の高さ・大小判別などに最適
 - SS10-CH… ϕ 17mm以上の不透明体
 - SS20-CH… ϕ 32mm以上の不透明体
 - SS40-CH… ϕ 52mm以上の不透明体 (判別の目安)

特定用途

種類／価格

SS10-CHシリーズ

検出方式	検出距離	光軸ピッチ	光軸数	検出幅	出力モード	検出物体	型式	標準価格(¥)
↑ 透過形	2m	10 mm	16	150 mm	シリアル出力 (15ms以下)	ϕ 17mm以上の不透明体	SS10-T16-CH	101,500
			24	230 mm			SS10-T24-CH	131,000
			32	310 mm			SS10-T32-CH	159,500
			48	470 mm			SS10-T48-CH	217,500
			64	630 mm			SS10-T64-CH	275,500
			80	790 mm			SS10-T80-CH	334,000
			96	950 mm			SS10-T96-CH	391,500

SS20-CHシリーズ

検出方式	検出距離	光軸ピッチ	光軸数	検出幅	出力モード	検出物体	型式	標準価格(¥)
↑ 透過形	7m	20 mm	8	140 mm	シリアル出力 (8ms以下)	ϕ 32mm以上の不透明体	SS20-T8-CH	72,500
			16	300 mm			SS20-T16-CH	102,500
			24	460 mm			SS20-T24-CH	130,500
			32	620 mm			SS20-T32-CH	158,000
			40	780 mm			SS20-T40-CH	186,000
			48	940 mm			SS20-T48-CH	213,500

SS40-CHシリーズ

検出方式	検出距離	光軸ピッチ	光軸数	検出幅	出力モード	検出物体	型式	標準価格(¥)
↑ 透過形	7m	40 mm	4	120 mm	シリアル出力 (3ms以下)	ϕ 52mm以上の不透明体	SS40-T4-CH	73,500
			8	280 mm			SS40-T8-CH	91,500
			12	440 mm			SS40-T12-CH	113,500
			16	600 mm			SS40-T16-CH	133,500
			20	760 mm			SS40-T20-CH	154,500
			24	920 mm			SS40-T24-CH	176,500

オプション

品名	形状	出力モード	型式	標準価格(¥)
変換ボード	ボード形	NPNオープンコレクタ出力(8ビット)	SS-96B	100,000

このシリーズの詳細は最寄りの営業所へお問い合わせください。

SS-CHシリーズ

仕様

型式	SS10-CH シリーズ	SS20-CH シリーズ	SS40-CH シリーズ
検出方式	透過形		
検出距離	2m	7m	
検出物体	φ17mm以上の不透明体	φ32mm以上の不透明体	φ52mm以上の不透明体
光軸数	(種類/価格の項参照)		
検出幅	(種類/価格の項参照)		
光軸ピッチ	10mm	20mm	40mm
操作電源	DC24V ±10% リップル 10%以下		
出力モード	シリアル出力		
応答時間	15ms 以下 (センサのみ)	8ms 以下 (センサのみ)	3ms 以下 (センサのみ)
投光光源(波長)	赤外 LED (860nm)	赤外 LED (950nm)	
受光素子	フォトランジスタ	フォトダイオード	
表示灯	投光器: M / S表示灯(赤色LED) 電源表示灯(緑色LED) 受光器: 入光安定表示灯(黄色LED) 電源表示灯(緑色LED)		
付帯機能	接近設置時の相互干渉防止機能装備 ※1		
スイッチ	投光器: M / S動作モード切替用スイッチ装備 (M側…マスタ動作、S側…スレーブ動作)…背面ねじの中に内蔵		
材質	ケース: アルミ・前面カバー、レンズ: アクリル		
接続方式	コネクタ付コード引出し式 (コード長 0.2m) コネクタ付コード 0.5mm ² ×4 芯 外径φ6.8mm		
質量	投光器、受光器共、各約 250g ~ 約 800g		
変換ボード	SS-96B		
付属品	コネクタ付コード (コード長 5m)、取扱説明書		

※1 相互干渉防止機能は同一シリーズ間の接続のみ使用可能です。

環境性能

使用周囲照度	9,000lx 以下
使用周囲温度	-10 ~ +55℃ (氷結しないこと)
使用周囲湿度	35 ~ 85% RH (結露しないこと)
保護構造	IP66
耐振動	10 ~ 55Hz 複振幅 1.5mm X、Y、Z 方向 各 2 時間

●光軸数について

『種類/価格』以外の光軸数の機種もあります。外形寸法図の部位寸法表をご覧ください。

表示灯動作の説明

	名称	色	内容
投光器	電源表示灯	緑	通電時に点灯
	M / S 表示灯	赤	M 動作時に点灯 S 動作時に消灯
受光器	入光安定表示灯	黄	受光レベルが動作レベルの120%以上の時に点灯
	電源表示灯	赤	通電時に点灯

●型式別消費電流

型式	消費電流
SS10-T16-CH	90mA 以下
SS10-T24-CH	103mA 以下
SS10-T32-CH	116mA 以下
SS10-T48-CH	142mA 以下
SS10-T64-CH	168mA 以下
SS10-T80-CH	194mA 以下
SS10-T96-CH	220mA 以下
SS20-T8-CH	70mA 以下
SS20-T16-CH	90mA 以下
SS20-T24-CH	110mA 以下
SS20-T32-CH	130mA 以下
SS20-T40-CH	150mA 以下
SS20-T48-CH	170mA 以下
SS40-T4-CH	50mA 以下
SS40-T8-CH	60mA 以下
SS40-T12-CH	70mA 以下
SS40-T16-CH	80mA 以下
SS40-T20-CH	90mA 以下
SS40-T24-CH	100mA 以下

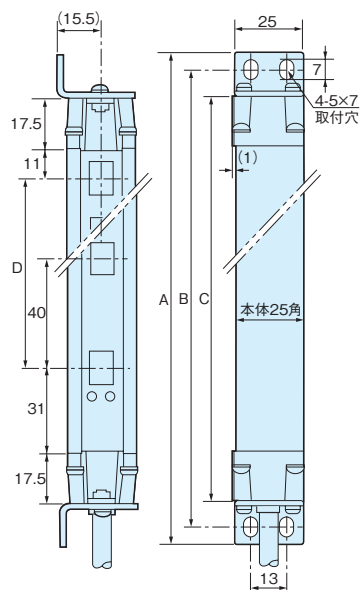
SS-CHシリーズ

仕様

型式	SS-96B
操作電源	DC24V ±10% リップル 10%以下
消費電流	100mA 以下 (センサ部は除く)
出力モード	NPN オープンコレクタ出力 (8ビット)
出力定格	シンク電流10mA 電圧30V 残留電圧2V 以下 (コモン(OV)に接続してください。)
入力モード	データアドレス入力 (4ビット) ボードセレクトアドレス入力 (4ビット)
入力定格	オープンコレクタ入力 コモン (DC24V) 入力
アドレス入力周期	データアドレス 500μs 以上
表示灯	電源表示灯 緑色 LED 2点 データ出力表示灯 赤色 LED 8点 データアドレス入力表示灯 緑色 LED 4点 ボードセレクトアドレス入力表示灯 緑色 LED 4点
接続方式	端子台式 M3
適合センサ	SS10-T ** -CH シリーズ (T16 ~ T96) SS20-T ** -CH シリーズ (T8 ~ T48) SS40-T ** -CH シリーズ (T4 ~ T24)
適合 P.L.C	コモン (DC24V 仕様)
使用周囲温度	-10 ~ +55°C (氷結しないこと)
使用周囲湿度	35 ~ 85% RH (結露しないこと)
耐振動	10 ~ 55Hz 複振幅 1.5mm X、Y、Z方向 各2時間

外形寸法図 (単位: mm) 代表例として受光器を示します。投光器は取付金具が逆になります。

SS40-CH シリーズ



● 部位寸法表

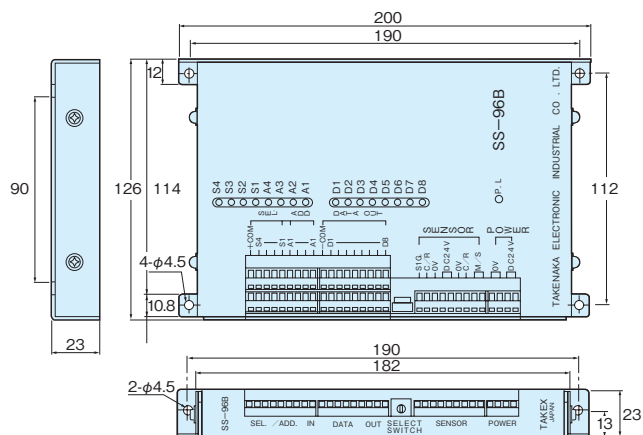
(単位: mm)

型式	A	B	C	D
SS40-T4-CH	227	215	197	120
SS40-T8-CH	387	375	357	280
SS40-T12-CH	547	535	517	440
SS40-T16-CH	707	695	677	600
SS40-T20-CH	867	855	837	760
SS40-T24-CH	1027	1015	997	920

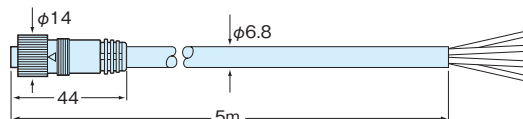
センサの外形寸法は下記をご覧ください。

- SS10-CH P.434 (SS10 同等)
- SS20-CH P.434 (SS20 同等)

変換ボード



コネクタ付コード

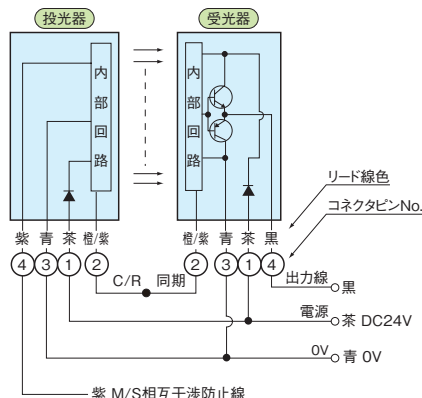


投光器用 (灰色)

受光器用 (黒色)

SS-CHシリーズ

■ 入出力回路と接続

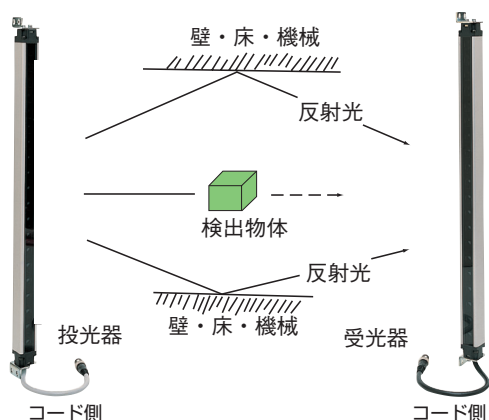


- 変換ボードを使用する場合は、変換ボード(型式: SS-96B)仕様書を参照してください。
- 投光器、受光器、変換ボードを別電源でご使用の際は、0Vを互いに接続してください。
- 相互干渉防止機能を使用しない場合は、M/S相互干渉防止線(紫)は無接続とし、他のコードに接触しないようにしてください。

■ 相互干渉防止について

- 2組のセンサを接近した状態で使用する場合は、投光器Aと投光器Bの相互干渉防止線(紫)を接続してください。
- センサAの投、受光器とセンサBの投、受光器の0Vを互いに接続してください。
- M/S(マスタ/スレーブ)動作モード切換スイッチを、一方の投光器AはM動作側に、他方の投光器BはS動作側に切り換えてください。
- 配線が全て完了した後、電源を入れて投光器のM/S表示灯を確認してください。
投光器A(M動作): M/S表示灯は点灯
投光器B(S動作): M/S表示灯は消灯
- 相互干渉防止機能を使用しない場合は、M/S相互干渉防止線(紫)は無接続とし、他のコードに接触しないようにしてください。

■ 取り付け時の注意点



- 投光器間の指向幅内に反射物(壁、床、機械など)があると、反射による廻り込みにより対象物体で遮光しない場合があります。取付位置にご注意ください。
- センサの取り付けは、投受光器のコードの引き出し方向(上下)を同じ方向にしてください。逆方向では使用できません。

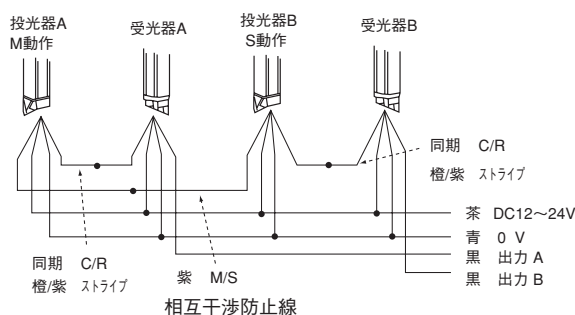
■ M/S(マスタ/スレーブ)動作切り換えについて

相互干渉防止時にお使いください。
(投光器背面のねじを外した状態)



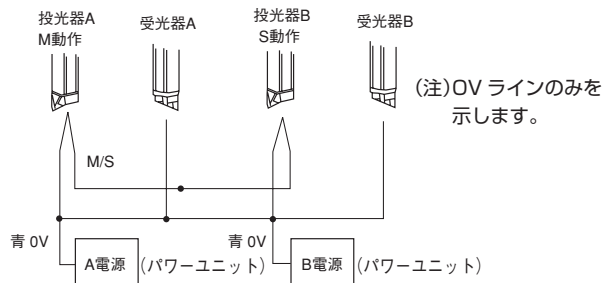
- 一方をM側(マスタ)にし、他方をS側(スレーブ)にし、相互干渉防止線(紫) = ピンNo.4)を互いに接続してください。この場合、マスタ側投光器のM/S表示灯は(動作時)点灯しますがスレーブ側のM/S表示灯は消灯状態を保ちます。尚、単独使用時には必ずM側にしてお使いください。M/S表示灯が点灯します。

(接続方法)



(複数電源の場合)

センサAの投、受光器とセンサBの投、受光器の0Vを互いに接続してください。



■ 配線コードの延長について

C/R同期線(橙/紫ストライプ)

投光器から変換ボードまでと、受光器から変換ボードまでの総延長の合計は30m以内としてください。

出力線(黒)

30m以内としてください。

M/S相互干渉防止線(紫)

2台の投光器間の延長合計は30m以内としてください。